

研究名

済生会横浜市南部病院における内服自己管理アセスメントシートの使用実態について

1. 研究の対象

2022年1月から2023年11月の間に報告された自己管理誤薬のインシデント事例における内服自己管理アセスメントシートの使用実態

2. 研究目的・方法

当院では入院患者が内服薬を自己管理できるか判断するために、認知症や認知機能低下の有無、視覚や運動機能障害の有無などについて「内服自己管理アセスメントシート（以下、AS）」を用いて評価を行い、条件に合った患者を自己管理としている。自己管理誤薬を減少させる目的で、誤薬のインシデント報告を基にASの使用実態を調査する。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ患者情報（後向き研究）

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：医療安全管理室 上原 美佐

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：医療安全管理室 上原 美佐